



市政に対する一般質問

令和3年9月3日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
9 月 1 7 日 (金)	1	近 藤 純 枝	1
	2	関 根 香 織	2
	3	勝 浦 敦	2
	4	山 田 孝 夫	3
	5	榎 本 菜 保	3
	6	北 角 嘉 幸	4
9 月 2 1 日 (火)	7	菊 池 義 人	5
	8	栗 原 勇	5
	9	木佐木 照 男	6
	10	福 田 聖 次	6
	11	高 橋 健一郎	6
	12	鈴 木 貴美子	7
9 月 2 2 日 (水)	13	秦 邦 雄	8
	14	石 川 誠 司	8
	15	山 田 慎太郎	8
	16	森 伊久磨	8
	17	湯 谷 百合子	9

発言日 9月17日(金)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	近 藤 純 枝 (はすだ政和会)	<p>1 コロナ禍における生涯学習の必要性について</p> <p>(1) 中央公民館他・生涯学習事業への影響は。</p> <p>(ア) 公共施設の活動状況と利用について</p> <p>(2) この時期の社会教育・生涯学習のあり方について</p> <p>(ア) 公共施設の個人利用の考えは。</p> <p>(イ) 公共施設利用者への情報配信についてICT活用の考えは。</p> <p>(ウ) オリンピック・パラリンピックの種目を子ども講座の中に取り入れる考えは。</p> <p>2 市民のコロナ対策について</p> <p>(1) 子ども達の感染症対策は。</p> <p>(ア) 12～15歳のワクチン接種に対する取り組みは。</p> <p>(イ) 小・中学校で感染者などが発生した時の対応は。</p> <p>(ウ) 学校行事・部活動の実施についての指針は。</p> <p>(エ) 学童保育所におけるコロナ対策指針は。</p> <p>(2) コロナ患者の救急搬送について</p> <p>(ア) 現状は。</p> <p>(イ) 問題点は。</p> <p>(3) 自宅療養者への支援は。</p> <p>3 公園の取り組みについて</p> <p>(1) 山ノ神沼周辺の整備について</p> <p>(ア) 経緯と現状は。</p> <p>(イ) 問題点は。</p> <p>(ウ) 今後の整備について</p> <p>(2) 公園の樹木の管理は。</p> <p>(3) 特色ある公園をつくっていくべきと思うがいかがか。</p>	<p>市長 教育長 担当部長</p> <p>市長 教育長 消防長 担当部長</p> <p>市長 担当部長</p>

発言日 9月17日(金)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2	関 根 香 織 (はすだ政和会)	<p>1 学校での感染症対策</p> <p>(1) タブレット端末を活用した自宅でのオンライン学習</p> <p>(ア) これまでの取り組み</p> <p>(イ) 今後の取り組み</p> <p>(2) 分散登校</p> <p>(3) 濃厚接触者の調査</p> <p>(4) 学校生活における検査体制</p> <p>(ア) 抗原検査キットの配分見込み</p> <p>(イ) 抗原検査キットの活用方法</p> <p>(ウ) 市独自の検査体制</p> <p>2 通学路の安全対策</p> <p>(1) 通学路点検(総点検・合同点検)</p> <p>(ア) 実施状況</p> <p>(イ) 実施結果</p> <p>(ウ) 実施結果に対する対応</p> <p>(エ) 対策箇所の選定</p> <p>(オ) 学校や保護者への報告</p> <p>(カ) 総点検と合同点検の整合性</p> <p>(2) 第5期通学路整備計画</p> <p>(ア) 策定状況</p> <p>(イ) 重点的な取り組み</p> <p>(3) 具体的な危険箇所</p> <p>(ア) 過去3年間の登下校中の事故件数</p> <p>(イ) 横断歩道のない箇所</p> <p>(ウ) 歩行者信号機のない箇所</p> <p>(エ) 歩車道の区別がない箇所</p> <p>(オ) 幹線道路の抜け道となっている箇所</p> <p>(カ) 片側2車線道路でガードレールのない箇所</p> <p>(キ) 日常的に大型車が歩道に駐停車する箇所</p> <p>(4) 対策に向けた連携</p> <p>(ア) 子どもの意見</p> <p>(イ) 庁内関係課との調整</p> <p>(ウ) 国、埼玉県警察への働きかけ</p>	市長 教育長 担当部長
3	勝 浦 敦 (蓮田志士の会)	<p>1 債権管理の適正化について</p> <p>(1) 現状</p> <p>(ア) 強制徴収公債権</p> <p>(イ) 非強制徴収公債権</p> <p>(ウ) 私債権</p> <p>(エ) 滞納整理事務</p> <p>(オ) 収入未済額防止の取り組み</p> <p>(カ) 生活困窮者への対応</p> <p>(キ) コロナ禍における対応</p> <p>(2) 今後の取り組み</p> <p>(ア) 債権管理条例についての考え方</p>	市長 担当部長

発言日 9月17日(金)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
4	山田孝夫 (公明党)	1 医療的ケア児(者)について (1) 現状について (ア) 市内の人数は。 (イ) 通園、通学、在宅、通所の実態は。 (ウ) 相談体制と相談の実態は。 (2) 支援・サービスの取り組みは。 (3) 課題は。 (4) 災害時の個別避難計画の状況について (ア) 避難すべき福祉避難所の指定は。 (イ) 福祉避難所までの移動支援は。 (ウ) 福祉避難所でのケア体制は。	市長 教育長 担当部長
		2 コロナ禍の選挙について (1) 投票率向上の取り組みは。 (2) 期日前投票所設置拡大の考えは。 (3) コロナ感染者の投票方法は。 (4) 投票所における感染防止対策とマニュアルは。	選挙管理委 員会事務局長
5	榎本菜保 (日本共産党)	1 住民のいのちと暮らしを守る国保に (1) 県の保険料水準統一化に向けた動向 (2) 国保基金の活用について (ア) 県の保険料水準統一化への基金の取り扱い (イ) 国保税引き下げ (ウ) 傷病手当金、保健事業 (3) 子ども均等割免除について (ア) 国の動向 (イ) 市の考え (ウ) 今後の取り組み	市長 担当部長
		2 子どもたちのいのち最優先で豊かな学校生活を (1) 小・中学校の新型コロナウイルス感染拡大防止に効果的な取り組みについて (ア) 分散登校 (イ) タブレットの活用 (ウ) 部活動・行事 (エ) 家庭への周知 (2) 学童保育における新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて (ア) 密を避ける取り組み (イ) 自粛時の保育料の減額	市長 教育長 担当部長
		3 気候危機をくい止め、暮らしと地球環境を守るために (1) 地球温暖化対策推進に対する市の考えと位置づけ (2) 現状 (3) 今後の取り組み	市長 教育長 担当部長

発言日 9月17日(金)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
6	北 角 嘉 幸 (無会派)	1 新型コロナウイルス対策について (1) 接種の実績と見込みはどうか。 (2) ワクチンの配分状況はどうか。 (3) 教育施設、保育施設、若者の接種状況。 (4) 高齢者の対策はどうか。 (5) 自宅療養者対策はどうか。 (6) 県との連携はどうか。 (7) 小・中学校はどうか。オンライン授業はどうか。	市長 副市長 教育長 担当部長
		2 国指定史跡黒浜貝塚について (1) 進捗状況はどうか。 (2) 利活用の観点からの整備はどうか。 (3) 棄損について (ア) 経緯と現状は。 (イ) 今後の対応は。	市長 副市長 教育長 担当部長
		3 市と(株)環境都市再生研究所との契約について (1) 監査役がなした契約の効力についての考えは。 (2) 同社との契約は適切だったか、監査はどうだったのか。 (3) これ以外の契約はあるのか。また、問題はないか。	市長 副市長 監査委員 監査委員事務局長 担当部長
		4 西口再開発について (1) 権利床等整備金について (2) 特定建築者への敷地譲渡について (3) 精算は適切であったのか。 (4) 「選択」8月号記事について (5) どのような監査をおこなったか。	市長 副市長 監査委員 監査委員事務局長 担当部長
		5 監査の在り方 (1) 市の個別の事業を自ら取り上げて監査することはあるか。 (2) 今後はどうするか。	監査委員 監査委員事務局長
		6 都市マスタープランについて (1) 前回のプランと考え方が違う点はあるか。異なる点は何か。 (2) 本格的な人口減少社会を迎えるにあたって、大きく見直すべきではなかったのか。 (3) 黒浜地区の産業地区、北部道路、東埼玉病院の公園地区、いずれも進捗がほぼ見られないが、どうなっているのか。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月21日(火)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
9	木佐木 照 男 (市民クラブ)	1 通学路安全対策について (1) 総点検の実施状況について (ア) 県道行田蓮田線(高虫交差点～浮張団地入口区間)の状況は。 (イ) 県道上尾久喜線(根金交差点～市道13号線交差点区間)の状況は。 (2) 今後の対策について (ア) 歩車道境界ブロックの設置は。 (イ) 歩車道境界ブロックへの視線誘導標の設置は。 (ウ) 路面標示の塗り替えは。 (エ) 交通安全のぼり旗設置は。	市長 教育長 担当部長
10	福 田 聖 次 (初心の会)	1 新型コロナ感染対策について (1) 蓮田市の自宅療養者の実態は。 (2) 中等症以上の入院先の確保をどのように計画しているか。 (3) 自宅療養者にパルスオキシメーターを貸し出し健康状態を把握しているか。 (4) 現在の救急搬送の実態は。 (5) 8月26日に厚生労働省から都道府県知事に臨時医療施設の設置依頼が出されたが蓮田市の準備状況について (ア) 医師会との協議状況は。 (イ) 蓮田市として臨時医療施設に転用できる施設(ハストピア会議室、中央公民館、関山分館、保健センターなどのエアコンが設置されている施設など)を具体的にどのように考えているか。	市長 副市長 消防長 担当部長
		2 税の効率的な使い方について (1) スマートインターチェンジについて、閉鎖する出口の接続道路建設で用地買収に拘った理由は。 (2) 環境学習館について、度重なる改修・建て替え、用地買収に無駄は無いのか。 (3) 西口再開発について (ア) 区域除外した土地は、実質的にノー減歩の換地だが憲法第14条第1項及び第15条第2項に照らして、合理性の認識は。 (イ) 管理組合及び管理費は全体で一つか、住宅とその他、公共施設に区分されているか。 (ウ) 支払われた管理費は誰がどのように管理しているのか。	市長 副市長 担当部長
11	高 橋 健一郎 (無会派)	1 通学路の安全確保について (1) 市内での総点検状況は。 (2) 課題は。 (3) 子どもたちへの交通安全教育は。	教育長 担当部長
		2 桜ヶ丘橋の人道橋設置について (1) 計画内容は。 (2) 進捗状況は。 (3) 課題は。	市長 担当部長

発言日 9月21日(火)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
12	鈴 木 貴美子 (公明党)	1 ヤングケアラーへの支援 (1) 早期発見・把握のための取り組みは。 (2) 「ヤングケアラーサポートクラス」の実施予定は。 (3) スクールソーシャルワーカー等を活用した相談体制のさらなる充実を図るべきでは。 (4) ヤングケアラー支援のための研修等への参加についての考えは。 (5) 「ケアラー月間」の取り組みは。	市長 教育長 担当部長
		2 流産や死産を経験した女性への支援 (1) 現状 (2) 課題 (3) 死産届の関係部署での情報共有は。 (4) 「グリーフケア」へのきめ細かい支援は。 (5) 産後健診を公費助成するのはいかがか。	市長 担当部長

発言日 9月22日(水)

発言順序 13番～17番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
13	秦 邦 雄 (市民クラブ)	1 行政改革の推進について (1) 目的と取り組みは。 (2) 成果・評価は。 (3) 課題は。 (4) 今後の進め方は。	市長 担当部長
14	石 川 誠 司 (はすだ政和会)	1 広報等配布物の全世帯配布について (1) 全世帯配布の実施について (2) 蓮田市行政協力に関する協定書の見直しについて (3) 自治会活動交付金の見直しについて	市長 担当部長
15	山 田 慎 太 郎 (はすだ政和会)	1 ふるさと納税に関して (1) 蓮田市の現状は。 (2) ふるさと納税の市としての取組状況は。 (3) クラウドファンディングの利用予定は。 (4) 関係団体との連携状況は。 (5) 今後の取り組みは。	市長 担当部長
		2 農商工連携に関して (1) 蓮田市の現状は。 (2) はすだ観光協会との連携は。 (3) 蓮田市の関係人口増加への考えは。 (4) 農商工連携のメリットは。 (5) 今後の取り組みは。	市長 担当部長
		3 プレミアム商品券に関して (1) 蓮田市の現状は。 (2) 商工会や関係団体との連携は。 (3) 販売方法と経済波及の見込みは。 (4) 今後の長期的な取り組みは。	市長 担当部長
		4 コロナ禍後のシティセールスに関して (1) 蓮田市の現在のシティセールスの取り組みは。 (2) 市制50周年での取り組みは。 (3) 今後の取り組みは。	市長 担当部長
16	森 伊久磨 (蓮田志士の会)	1 自宅療養者の救急対応について (1) 自宅療養者の救急対応の件数について (ア) 7月、8月のコロナ関連の通報件数と出動件数 (イ) 救急搬送件数、搬送不要だと判断した件数および入院先が決まらず搬送できなかった件数 (ウ) 同一人で複数回通報のあった件数 (エ) 重症化に至った者の件数 (2) 入院先が決まらなかった方の動向について (3) 搬送先確保の交渉等について	市長 消防長 担当部長

発言日 9月22日(水)

発言順序 13番～17番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
17	湯 谷 百合子 (初心の会)	<p>1 「広報はすだ」の全戸配布について</p> <p>(1) 令和4年4月からの、ポスティングによる全戸配布実施に係る配布方法決定の経緯</p> <p>(ア) 長年にわたり広報配布を担ってきた自治会や自治連合会とは、どのような話し合いがなされたのか。</p> <p>(イ) 短期間に100%の配布を安定的に行うには。</p> <p>(ウ) 配布にかかるコストの計算は。</p> <p>(エ) 地域の見守り・安否確認といった付加価値は。</p> <p>(2) 配布業者決定の方法</p> <p>2 小・中学校のコロナウイルス感染予防とオンライン学習について</p> <p>(1) 児童生徒の感染リスクを減らす取り組み</p> <p>(ア) 分散登校ではなく時差登校にした理由は。</p> <p>(イ) 特に教室内の密を防ぐ取り組みは。</p> <p>(2) 近隣では分散登校と共にオンライン学習が実施されていることについて</p> <p>(ア) 対面学習ではない児童生徒のためのオンライン学習の実施状況</p> <p>(イ) いまだに未実施の学校は、何故できないのか、理由は。</p> <p>3 環境学習館の事業継続について</p> <p>(1) 環境学習館は環境学習・環境教育・トラスト地の保全活動とともに地域のコミュニティ施設としての役割を担っていることについて</p> <p>(ア) 1年間の休館ではなく、工事中も可能な限り事業が継続できるための二期工事のやり方等の検討は。</p> <p>(イ) 事業継続を求める利用者の声をどのように受け止めたか。</p> <p>4 マンホールカードの発行について</p> <p>(1) 下水道への理解や市外の人に蓮田を知ってもらい、来てもらう手段としてマンホールの絵柄をモチーフにしたマンホールカードを発行することについて</p> <p>(ア) カード発行により得られる効果</p> <p>(イ) 予算はどのくらい必要か。</p>	<p>市長 担当部長</p> <p>市長 教育長 担当部長</p> <p>市長 担当部長</p> <p>市長 担当部長</p>